令和7年度 第1回 江西中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年6月27日(金) 15時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 江西中学校 応接室
- 3 出席委員 稲垣佐登史、岡本弥佐、石切山和美、田所誉伯
- 4 欠席委員 大竹信二、鈴木義明、小池麻里、
- 5 学校職員 田中健之(校長)、青島真紀(教頭)、川口龍之介(2学年担任)
森田美和(CSディレクター)
- 6 教育委員会 欠席
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 森田美和
- 9 新規委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書の交付(机上传達)
- 10 会長の選出及び副会長の指名 本日は欠席だったが昨年度に引き続き大竹信二委員
が会長に、鈴木義明委員が副会長に選出、承認された。
- 11 議長の選出 石切山委員が、議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認し
た。
- 12 協議事項
 - (1) 今年度の学校運営の基本方針について
 - (2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について
 - (3) いじめ防止等のための基本方針について
 - (4) 学校運営協議会の自己評価について
 - (5) 未来授業、職場体験について

13 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和7年度江西中学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、学校運営構想の資料に基づき、令和7年度の学校運営基本方針、今後の教育活動について説明があった。

- ・ 学校教育目標「健やかな心身で、共に未来を創造する生徒」の実現に向け、教育活動を行っていく。今年度の重点として、「主体性」、「多様性・包摂性」、「信頼・協働」の3つのコンセプトを掲げ、自ら課題の解決に取り組み、生徒一人一人の自分らしさを認め合い、様々な人や環境の中でよりよい関係性を構築できるような生徒を育成

できるように、全ての教育活動において取り組んでいく。

委員からは以下の発言があった。

・「包摂性」とはどのような意味か、説明してほしい。(岡本委員)

→お互いを尊重しあい、一人一人の自分らしさ、また、多様性を認めていくという考え方。誰もが不自由なく学校生活の中で活動できることが大切だと考える。(校長)

→性別や環境を認め合うことが大切だということを生徒に教えていきたい。(教頭)

(2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、夢育やらまいか事業として配当された負担金(CS加算分)を、子ども達に体験させることが大事と考え、アクトシティ浜松中ホールでの合唱コンクールでの会場費や、将来の夢や希望を抱く機会となるように、未来授業の講師への謝礼等に活用していきたい旨の提案があり、全員意義なくこれを承認した。

(3) いじめ防止等のための基本の方針について

議長の指示により、校長から、学校ホームページに掲載されている本校のいじめ防止等のための基本の方針と、生徒の学校生活の様子についてホームページの写真を見せながら説明があった。

・令和7年いじめの対処、対応について方針を定めている。先日学校全体で「命を考える日」の授業を行った。いじめに対し、早期発見、早期対応を心掛けている。机に向かって勉強をするのは大切だが、いろいろな野外活動や行事を通して、人間として成長することが大切だと考える。勉強と活動の両輪で教育していく。(校長)

(4) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校運営協議会の自己評価について説明があった。

(5) 未来授業、職場体験について

議長の指示により、川口教諭から、別紙資料に基づき11月の未来授業、職場体験について説明があり、また教頭から学校行事の観点から未来授業は今年度から1年生を対象とし、今年度のみ1、2年生を対象に行うことの説明があった。委員から以下の発言があった。

・未来授業ではどのような職種の方が来るか決まっているのか。(岡本委員)

→今、母体団体に依頼している段階でどなたが来られるか決まっていないが、15から

16名の講師に対し、生徒 5 から 6 人のグループで講話を聞き、1 人 2 講話程度聞けるような形にしていきたい。(教頭)

→職種はいろいろあると思う。生徒の興味が持てるものにしていきたい。先日取った職業体験に向けてのアンケートの結果を見ると、それぞれ興味がある職種がバラバラで、いろいろなことに興味を持っていることが分かった。生徒の意見をなるべく実現できたらよいと思う。(川口教諭)

・昨年度は8月に入ってからお願いしたい企業やお店に電話をし始めたが、他校と日程が一緒になってしまいお断りされたことがあったので、今年はもう少し早くから連絡を取れるようにしていきたい。元々お世話になっていた所は快く引き受けてくれるが、新規の企業に連絡するときはとても難しい。電話でいきなり依頼されるより、先ずは書面で企画説明があったほうがよいという店側からの意見があった。今分かっている情報だけでも依頼する企業に向けて FAX や手紙で送れるような文章を作っただけだと助かる。また、生徒たちから今までお願いしているお店以外で、他の分野でのリクエストはあったか。(石切山委員)

→以前お話していただいた稲垣委員の河輪の会社はいかがですか。(教頭)

- ・溶接して空調の機械を作っている会社だが、依頼があれば紹介してもよい。しかし、場所が遠くないか。(稲垣委員)
- ・新橋にある釣り具店は距離的にも問題ないと思うので紹介できる。釣具を取り扱う会社で、ルアーを作っている様子を見ることができ、釣りに興味がある子以外でも、モノを作る工程が見られるのでとてもよいと思う。一から設計をし、形をつくったり、色を塗ったり、パッケージまでやっているの、モノづくりの現場を見て体験できるのはとても良い機会になるだろう。またそこは、海の清掃活動の映像も見ることができるので環境を考える点でもよいと思う。(岡本委員)
- ・興味がありそうな生徒が多いと思う。とてもよいと思うので連絡を取ってみたい。(石切山委員)
- ・時期がずれるが、イチゴ園も紹介できるかもしれない。農業体験は、収穫やいろいろなお手伝いができるだろうし、経験できることは生徒も楽しくできるのではないだろうか。(岡本委員)
- ・農業体験は、野菜の生育、収穫して、出荷するまでの流れが分かりとてもよいと思う。(石切山委員)
- ・江西地区は小売店が多く、農業や工場が少なく体験させられる業種が限定されてしまう。バスを使って行けるところがあればそれも考えていってもいいかもしれない。(教頭)

- ・体を使って普段できない体験ができると、生徒も楽しくできるのではないかと思う。
(岡本委員、石切山委員)
- ・夏休みに入ってからすぐ依頼したいお店に連絡していきたいと思う。電話連絡で使う教室が使用できない日などがあったら早めに教えてほしい。(石切山委員)

14 その他連絡事項

- ・ 次回議長の選出
 次回の議長について、輪番制で小池委員の番ということで、全員異議なくこれを承認した。
- ・ 次回の開催日時について
 CSディレクターから、第2回協議会を令和7年11月20日(木)15時から、本校舎1階会議室で開催する旨の連絡があった。